



あいさつのできる いつでも素直な うそのない えがおの絶えない おもいやりのある 生徒になって欲しい!!

あ い う え お

打出中学校生徒指導部 令和6年2月号

次の学年・ステージに向けての良い習慣づくりを！！

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る。」と言われます。正月から三月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうことを、調子よくいったものと表現されることが多いようです。

さて、4月になれば、それぞれの学年やステージが一つ上がります。たかが一つと思うかもしれませんが、1年間で身につけたものは、実は大変大きな力となって次につながっていきます。それは目に見えたものばかりではありません。学校生活で一つ例に挙げるならば、朝読書です。継続して毎日コツコツ取り組むことで、知識を自分のものにすることができます。1日5分の時間であっても、月曜日から金曜日までで計25分です。1か月で100分間です。

ジョン・トライデンという詩人の言葉に次のような言葉があります。

「はじめは人が習慣をつくり、それから習慣が人をつくる」

人の習慣とは、定着させるのは大変ではあるものの、一度習慣化してしまえば、その後は限りなく少ないエネルギーで、日々継続できます。次の学年に向けて、学習や生活、部活動など自分の取り組んでいることで何か一つでも良い習慣をつくり、継続できるとさらに大きく成長できると思います。簡単なことから構いません。一步一步進んでいきましょう。

自ら時間を見て行動しよう

2月の生活委員会目標

1月は「身だしなみを整えて、元気に過ごせる1年のスタートをきろう」が生活委員会の目標でした。2月は次の学年を見据えて、時間を意識した取り組みができることを目標にしています。時間を意識することは、ベル着をすることや遅刻をしないことのみではありません。例えば、提出物の期限を守ることも時間を意識することです。何よりもそれは人と人との信頼関係にもつながります。1日24時間の時間は誰にとっても平等です。しかし、使い方は人それぞれです。より良い時間を過ごせるように、時間を意識した生活を心がけていきましょう。

「スマートフォンの使い方にご注意!!」

最近、「登下校時にスマートフォンを触っている中学生がいる。」という話をよく聞きます。打出中学校では、携帯電話、スマートフォンの登下校時の使用は認めていません。許可願を出していても、保護者の方との連絡以外で使ってはいけません。ルールとマナーを一人ひとりが意識し、誰もが安全で過ごしやすい打出中学校をつくっていきましょう。

- 学校に携帯電話、スマートフォンは許可願がない限り持ってきてはいけません。
- 登下校中、使用してはいけません。○朝、担任の先生に貴重品として預ける。
- 保護者の方との連絡以外使用しない。



心温まる話

1月25日(木)地域の方からお礼の連絡がありました。大津老人ホームの給食車が、雪のため動かなくなっているところを打出中の男子7、8名が車を押ししてくれたということでした。非常に助かったと喜ばれていました。

打出中学校としても本当にうれしいことです。しかし、登下校のスマートフォンの使用も打出中学校の話です。日々の行動を見つめなおして、善い行いは今後も続けていきましょう。さらに誰もが安心・安全に生活していくことを意識していきましょう。